

令和7年4月8日（火）第1学期始業式 式辞

皆さん、おはようございます。令和7年度が始まりました。

皆さんは、学年が一つ上がり、それぞれまた新しい気持ちで登校してきたことと思います。本年度も、伊予農生としての自覚と誇りをもって、勉強に部活動に励んでください。

私も伊予農に赴任する前に、ホームページを通して、6学科の生徒が、それぞれの学科の特徴を踏まえて生き生きと活動している様子を拝見し、伊予農での学校生活を楽しみにしてきました。

それでは、新年度にあたり、皆さんにお願いしたいことが二つありますので、話させていただきます。

一つ目は、少しでもいいから成長した自分を見つけてほしいということです。3年生はラスト1年、2年生はあと2年、高校生活が残っています。例えば、今年こそ皆勤賞を目指そう。とか、いつもより5分早く起きて学校へ行こうといったことでもかまわないと思います。昨年度より少しでも成長した自分を見つけてください。

二つ目は、感謝の気持ちを忘れないでほしいと

ということです。伊予農高に通えること。好きな部活動で活動できること。いつも美味しいお弁当を作ってくれていること。このようなことは当たり前と思っているかもしれませんが、当たり前ではありません。皆さんが生きている裏には、必ず誰かの支えがあります。陰で支えてくれている人に対して、常に感謝の気持ちを忘れないでください。今、世界では平和に向けた取組が思うように進まず、尊い命が失われている現実があります。また、ミャンマーでの大地震の被害を目にするたびに、心が折れそうになり、普段から地震に備えておく大切さを学びました。

伊予農高でともに学び、学校生活を送れることに私も感謝しています。お互い、感謝の気持ちを忘れないよう心掛けましょう。

以上、２点をお願いしまして、始業式の式辞とします。